

北海道防災・減災セミナー 「北海道における防災・減災の視点」を開催しました

防災・減災に関する文理連携教育研究プロジェクトである、北海道大学突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点では、6月14日に北海道防災・減災セミナー「北海道における防災・減災の視点」を開催しました。北海道における防災・減災の課題、国土強靱化、地域づくりに関する講演を踏まえ、共同プロジェクト拠点の研究者のディスカッションにより北海道における防災・減災の論点を整理を行いました。セミナーには約70名の参加者がありました。

日時：平成30年6月14日(木)13:30～17:00

会場：北海道大学農学部 総合研究棟W109教室

主催：北海道大学突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点

共催：北海道大学国土保全学研究室、地域防災学研究室、砂防学会北海道支部



講演「北海道における防災・減災の課題」
北海道大学工学研究院 地域防災学研究室
特任教授 今 日出人



講演「国土の強靱化と地域づくり」
北海道大学農学研究院客員教授
名古屋都市センター長、国土審議会会長
奥野 信宏



拠点・科研費による研究計画及び
センター化構想の説明
北海道大学農学研究院
学術研究員 古市剛久



拠点構成員によるディスカッション
「北海道の防災・減災に関する論点整理」
コーディネーター 北海道大学農学研究院 国土保全学研究室
特任教授 小山内 信智

本セミナーは、日本学術振興会による科学研究費助成事業(課題番号18H03819「連鎖複合型災害現象のメカニズムと人口急減社会での適応策」)の助成を受けて実施しました。